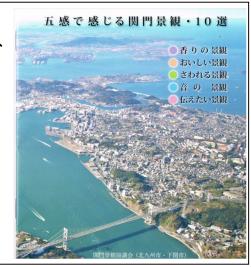
#### 視察報告

10月31日~11月2日、都市環境委員会の一員として、久留米市、 下関市、萩市へ視察を行いました。

下関市では「関門景観条例」について、お話をうかがいました。 この条例は、関門海峡の景観を守っていくために、下関市と北九州 市が「同一名称・同一条文」で制定しています。

現在杉並区でも、名寄市・小千谷市・東吾妻町・南相馬市と、「災害 時における相互支援に関する条例」の同時制定に向けて検討が進 められています。

自治体間連携を効果的に進めていくひとつの方法として大変参考 になりました。



ぜひご参加

ください。

## 区政に関する 意見交換会

● 第53回 1月30日(水) 19:00~20:30 久我山会館(久我山3-23-20) 第一·第二集会室

● 第54回 2月2日(土) 14:00~15:30 高井戸地域区民センター(高井戸東3-7-5) 第三・第四集会室

#### 意見交換会の内容

□ 区立施設の維持管理/再編・整備

✓ 平成22年に杉並区が発行した『施設白書』によれば、平成21年度から30 年間の施設改築・改修経費は、総計2.766億円と推計されています。杉並 区としても、現在「施設再編整備計画」を策定中です。ぜひ皆様と、この問題 を一緒に考えたいと思います。



・・・くキけトサン線・・

・・・・・・くキリトリン線・

区政や岩田いくまに対する質問・ご意見・

ご要望をおきかせください。

FAX: 03-3247-8660

E-Mail: ikuma@gakushikai.jp

お名前:

ご住所:

TEL:

FAX:

E-Mail:

質問・ご意見・ご要望:



## 杉並区議会議員(無所属) 岩田いくま 区政報告 第37号(平成25年新年号)

発行:岩田いくま 〒168-0082 杉並区久我山5-24-30-103 TEL/FAX:03-3247-8660 E-Mail:ikuma@gakushikai.jp HP; http://ikuma-iwata.net (←毎日更新しています!)

岩田いくま(生真)略歴:昭和46年(1971年)生。都立西高、東京大学卒。 外資系コンサルティング会社勤務を経て、平成15年5月より杉並区議会議員。 平成23年5月より3期目。

趣味:バレーボール(大学時代は母校で部活動のコーチを行う)、読書。 家族:妻、長男(9歳)、長女(7歳)、次男(5歳)。

## 動き出した「プラチナコミュニティ構想」

~5年前の提案が、国の研究事業に~

#### 平成19年6月:岩田いくまの質問



土地に余裕のある近隣自治体や友好都市に杉並区民専用の特別養護老人ホームを整備し、区内 からは直通バスで結ぶようにしてはどうか。

#### 平成23年度



杉並区、南伊豆健康学園跡地等を活用した特別養護老人ホームの整備について、調査・検討開始。

#### 平成24年度

国が「高齢者居住を中心とした自治体間連携に関する調査」を目的として、 「プラチナコミュニティ構想研究会」を設置(平成24年10月9日に第1回会議)。

#### <補足>

介護保険制度においては、身近な自治体の区域で、施設整備も含めた介護保険サービスを提供すること が基本とされています。

そうしたことから、杉並区も特別養護老人ホーム等介護施設の整備を区内で進めてきていますが、土地 の制約から一定の限界があります。

また、他自治体に特別養護老人ホームを建設することは、介護保険制度において想定されていないもの ではありますが、法律上禁止されているわけではありません。

杉並区による国·静岡県·南伊豆町への粘り強い協議の結果、こうした自治体間連携が都市住民の福祉 向上(早期の特別養護老人ホームへの入居)と地方の活性化(地域経済への貢献)につながるものとして、 国の研究事業となりました。



杉並区でも特別養護老人ホームの整備を順次すすめていますが(平成11年度:710床→平 成23年度:1,104床)、待機者数は1,936名にのぼります(平成23年度末現在)。

現実に起きている問題を解決するためには、理想論だけにこだわるのではなく、かつ、既存 の枠組みをのりこえて考えていく必要があります。

今回の「福祉分野での新たな自治体間連携」の取組みは、自治体が国を動かしたひとつの

例といえます。また、高齢者の多様なライフスタイルの選択肢を増やすことにもなります。

この問題に限らず、「住民に密着した自治体の現場から、国の制度を変える」ための提言を、今後とも 行っていきたいと思います。



平成24年区議会第4回定例会の初日(11月19日)、「自治体間連携(1ページ参照)」「都市計画高井戸公園」「地域エネルギー政策」をテーマに一般質問を行いました。以下、その一部を取り上げます。

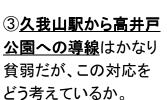
(岩田いくまの質問)

(区の答弁)

#### 都市計画高井戸公園

- ①都による都市計画高井戸公園の整備計画案は、区の研究会が平成21年3月に策定した「グランドデザイン」との整合性が図られているか。
- ②公園への主要なアクセス道路となる、富士

<u>見ヶ丘通りの課題と</u> <u>今後の対応</u>を問う。





- ①区が示した「スポーツ・レクリエーション公園」 を踏まえた計画だと考えている。
- ②10年前にポールの設置や路側帯のカラー化 等改善を図ったが、当該通りは自動車の交通量 が多く、歩行者の安全や歩きやすさの確保に未 だ課題がある。今後も地域住民や交通管理者 (警察)と協力し、安全確保に努めていく。
- ③公園へのアクセス向上は、公園の利用や震災時避難路の確保の観点からも重要。
- カラー舗装を進めてきた商店街通りや神田川・ 玉川上水の遊歩道と公園を結ぶ歩行系のネット ワークづくりに取組む。

#### (質問の背景)

旧NHKグランドが急きょ閉鎖された<u>平成18年以降、都市計画高井戸公園の整備については継続して</u> 質問してまいりました。

平成24年10月10日、東京都公園審議会に整備計画案が諮問されたのを受け、その概要の評価を尋ね、あわせて周辺道路の問題提起を行いました。

#### 地域エネルギー政策

- ①これまでの電力入札の実施状況を問う。
- ①平成24年5月、小中学校の電気供給について実施した。
- ②エネルギー政策面からみた杉並区の地域特性を問う。



②区外からの送電に多くを依存していることから、 自区内での発電・蓄電に意を注ぐ必要がある。 土地利用の7割を宅地が占める住宅都市である

<u>土地利用の7割を宅地が占める住宅都市</u>であることから、住宅に着目した取組を進めることが肝要と考えている。

#### (質問の背景)

**電力入札については、平成20年2月の代表質問において提案**をしております。実現まで4年かかりました。地域エネルギー政策については、現在区の諮問機関において検討中であるため、その経過及びこれまでの議論を確認しました。

\*その他、「自治体間連携」では、災害時相互援助及びまちづくりについても取り上げております。 これらを含めた一般質問の様子は、杉並区議会公式ホームページの本会議中継(下記)でご覧いただけます。 http://www.gikai.city.suginami.tokyo.jp/vod/vodtop.htm

#### 地域での活動

#### 小学校ゲストティーチャー

今年も、小学校の授業に、運動会のゲストティー チャー(よさこいソーラン節踊りの指導)として参加 しました。

今年も対象は3・4年生。<u>5日間で6授業を担当</u>しました。

最初は私が前で踊るのを真似しながら覚えてもらいますが、途中からは、3・4年生合同でグループを作って4年生に3年生の指導をしてもらったり、騒音計を使って学年対抗で声の大きさ比べをしたり。あっという間に5日間が過ぎていきました。

運動会当日は、音響にアクシデントがありながらも、 子供達は見事な踊りを披露してくれました。

授業に直接参加することで、今の子供達がしっかり とがんばる力や下級生を思いやる心を持っている

こと、そして先生も

取組んでいきた

いと思います。



子供達からもらったお手紙集。 色々なことを思い返しながら、全員 にお返事を書くのが毎年の楽しみに なっています。

#### キッズ・ソーラン

10月14日、日頃「よさこいソーラン節踊り」を教えている子供達と、第5回すぎなみ舞祭に参加しました。

この"すぎなみ舞祭"は、ジャンルを超えた、子供達の踊りの大会です。

第1回大会から毎年参加しており、今年は「笑顔賞」をいただきました(写真右上)。また、9月には特別養護老人ホーム、11月には民間の高齢者入居施設及びデイサービスを訪問し、踊りを披露しました。

入居者やデイサービス利用 者の方には、子供達のかわ いい踊りを見ていただくとと もに、踊りに使用する小道具



2012 において観る人に元気 を与える笑顔で とても楽し そうに踊り 舞祭をとても盛

り上げてくれました

(鳴子といいます。写真右下。)の受け渡しを通じて、子供達と直接触れ合っていただきました。 大勢の前で踊るという大会での経験や、多くの年輩の方と直接ふれあう福祉施設での経験は、子供達の表情を見ていても、得難い機会になっていると実感します。

子供の自己充足感をどうすれば高められるのか、また多様な世代間交流をどのように図っていくのか、こうした実体験を踏まえて、今後も取組んでいきたいと思います。

# P A

### PTAバレーボール大会/小学校放課後クラブ・バレーボール教室

平成24年12月1日、杉小P協杯PTAバレーボール大会(旧区長杯。区内小学校PT A対抗バレーボール大会です。)が行われました。

今年の当番校が子供が通う小学校ということもあり(かつ、妻がPTAバレーボール同

好会に入っています)、会場設営等のお手伝いを 行いました。

前日は夜7時から、事前の会場設営。そして当日も、朝7時すぎからネットの設営等を行いました。

受付や自転車誘導等はPTAバレーボール同好会のOGさんもお手 伝い。まさに選手・関係者あげての大会運営でした。

月に1回小学生に教えている「放課後クラブでのバレーボール教室」では、PTAバレーボール同好会の方々も一緒に行っています。 今後とも、**身近なところから「スポーツを通した地域活性化」**に取組むとともに、区の施策にも活かしていきたいと思います。



左:小学校放課後クラブ用のソフトバレーボール。

右:PTAバレーボール大会用4号 ボール。

